



看護実践キャリア開発センター公開講座 テーマ「10年後を見据えて求められる看護」



平成27年5月30日(土)に、平成26年度看護研究交流会で開催予定であった基調講演とシンポジウムの公開講座を開催し、学内108名・他施設46名のご参加がありました。ありがとうございました。

基調講演は、京都府山城広域振興局健康福祉部 乙訓保健所保健室 室長 大倉和子氏をお迎えし、「京都府における地域包括ケアシステムと看護職の役割」～京都式地域包括ケアシステムの推進に向けて～をご講演いただきました。

シンポジウムは「地域包括ケアシステムにおける各施設の役割」をテーマに、医療法人 社団 都会 渡辺西賀 茂診療所 村上成美氏、公益社団法人 京都保健会 京都民医連中央病院 寺前八重氏、本院 地域医療連携室 中村順子氏から、それぞれの施設での取り組みや他施設との連携についてのご発表後、参加者の皆様とディスカッションを行いました。様々な施設と連携の重要性と実践を考える機会となりました。

アンケートからは、「京都の高齢者の状況や支援機構について理解できた。」「それぞれの施設がどんな役割を果たしているのかについての実践報告が多く、大変有意義であった。」「その患者さんが最後まで自分らしく生きるために、後方支援システムで大切な事、チームサポートの大切さの実際を聞かせて頂き、大変勉強になった。」等の感想が寄せられました。



教育インストラクター育成研修・公開講座を開催しました

6月16日(火)に教育インストラクター育成研修・公開講座を行いました。今年度の受講生3名が、看護部の教育方針・体制・教育インストラクターの役割・位置づけ、研修について説明を受けました。その後、他施設の公開講座参加者13名と合流し、基礎教育・看護学生・新人看護師の看護臨床能力の現状、成人学習者の特徴、指導の基礎知識・スキルについて講義を受け、グループワークでは、後輩指導について自部署・自施設の取り組みをテーマに参加者で意見交換を行いました。今回学んだことを、後輩看護師教育に活かされることを期待します。



受講生のみならず、インストラクター育成研修受講の動機と、この1年間の目標についてお聞きしました。

Iさん (C5)

Tさん (NICU)

私自身、話ことばやコミュニケーション教育に興味がありました。そのことを新人看護師に伝達し、技能をのばしたいと考え、インストラクターを志望しました。今後は教育能力を磨いていきたいです。

プリセプター、キャリア支援スタッフ委員を経験し、自分自身が思う教育への関心を更に深めていきたいと思いました。自己の目標としては、看護学生の教育の現状を知り自分から学生の中に入り、言葉かけを行っていくこと、臨床の現場で第一歩が踏み出しやすいように一緒に学ぶ姿勢をもつことです。

Iさん(ICU)

純粋に「人を育ててみたいな」と思いました。臨床25年目としての経験知に、教育理論を付加させ、若い人が臨床に順応できるように、橋渡しができればと思っています。

お知らせ

27年度 キャリアラダー申請について (ベーシックレベルを除く)

- ①キャリアラダーを申請する方は、今年度からエントリーシート(7月中旬頃にナースナビに添付します)を8月28日(金)までに教育担当副看護部長に提出してください。
- ②9月に「ナースナビ」の評価シートに自己評価(数値と総合コメント)を入力してください。該当レベルの課題、その他詳細はKPUMNキャリア開発支援プログラムを参照ください。

公開講座のお知らせ

研修の一部を公開講座とします。詳細は、ナースナビの添付ファイルの『研修案内』をご確認ください。今後の公開講座の予定は、『27年度 公開講座 聴講のご案内』をご覧ください。

【ベーシックレベルⅠ研修】

日時：7月23日(木)8:10~10:25
講師：集中ケア認定看護師
集中ケア認定看護士
内容：呼吸のフィジカルアセスメント
場所：南臨床講義室

日時：7月23日(木)13:00~14:50
講師：外部講師
内容：看護者の倫理綱領
倫理の基本的原則
倫理的ジレンマ
場所：南臨床講義室

【ジェネラリスト研修】

日時：8月20日(木)10:00~16:45
講師：外部講師
内容：講義・演習「私のキャリアについて」
「達人ナースのキャリア開発」
場所：学生部棟 5階 第3会議室



※お問い合わせは看護実践キャリア開発センターまで